

京都市立芸術大学音楽学部教授、芸術資源研究センター所長

# 柿沼敏江 退任記念

## フルクサスを語る

2019年1月19日(土) 14:00-17:00  
(開場 13:30) 入場無料

主催：京都市立芸術大学音楽学部 京都市立芸術大学芸術資源研究センター

京都市立芸術大学大会館ホール

講演 フルクサスと音 柿沼敏江

シンポジウム フルクサス—起源・記憶・記録

一柳慧 塩見允枝子 建富哲 井上明彦

○ 柿沼敏江

「楽観 聴くための音楽」 (096) 著 柿沼敏江

○ 塩見允枝子 (196)

難望の楽石心——坂輪望 (2019)

京都市立芸術大学音楽学部教授  
芸術資源研究センター所長

柿沼敏江  
退任記念

# を語る フルクサス

## フルクサス

Fluxus という流れはひとつとどまることなく、常に動き、変化する。国境を越えて、グローバルに飛び火する。固定した造形の確かさよりも、イベントやパフォーマンスによる儚さを選び、唯一無二のオリジナルではなく「マルチプル」という複数性を好む。シンプルな形と戯れ、偶然のなかに息づく。メディア間を自在に行き来し、芸術と日常を混ぜ合わせる柔軟性を武器とする。フルクサスは無定形でとらえどころがない。そのフルクサスをどう理解し、どう語ればいいのか...

2019年1月19日(土)

14:00-17:00 (開場 13:30) | 入場無料 |  
京都市立芸術大学大学会館ホール

講演

## フルクサスと音

柿沼敏江 (京都市立芸術大学音楽学部教授・芸術資源研究センター所長)

シンポジウム

## フルクサス—起源・記憶・記録

- 一柳慧 (作曲家)  
塩見允枝子 (作曲家)  
建畠哲 (美術評論家、多摩美術大学学長)  
井上明彦 (京都市立芸術大学美術学部教授) [コメンテーター]  
柿沼敏江 [司会]

コンサート

- 一柳慧 電気メトロノームのための音楽 (1960)  
小杉武久 ミクロ1 (1961)  
塩見允枝子 無限の箱から——京都版 (2019)

出演：大井卓也 上中あさみ 北村千絵 橋爪皓佐 山根明季子ほか

駅からのアクセス

各駅より京阪京都交通バスで「芸大前」下車、バス停より徒歩すぐ ・阪急桂駅東口より1・2・13・14・28A系統に乗車(約20分)  
・JR京都駅、C2乗り場より2・14・28A系統に乗車(約45分) ・JR桂川駅より11A系統に乗車(約15分)



主催：京都市立芸術大学芸術資源研究センター 京都市立芸術大学音楽学部  
問い合わせ先：京都市立芸術大学芸術資源研究センター Tel:075-334-2217 Mail: arc@kcua.ac.jp

京都市立芸術大学  
Kyoto City University of Arts